

平成 17 年 8 月 23 日

各 位

会 社 名 神鋼電機株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 佐伯 弘文  
(コード番号 6507 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 総務人事部 法務・広報グループ長  
小島 茂  
(TEL : 03 - 5473 - 1800)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 5 月 24 日の決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期中間(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)  
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	33,700	500	450
今 回 修 正 予 想 ( B )	34,300	730	450
増 減 額 ( B - A )	600	230	0
増 減 率 ( % )	1.8	46.0	0.0
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月期中間)	35,059	453	75

2. 平成 18 年 3 月期中間単独業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)  
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	27,700	300	300
今 回 修 正 予 想 ( B )	28,000	400	180
増 減 額 ( B - A )	300	700	480
増 減 率 ( % )	1.1	-	-
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月期中間)	30,007	340	117

3. 理 由

< 連結 >

売上高につきましては、官公庁向け電気設備、振動機・パーツフィーダ、半導体・液晶機器、子会社の搬送関係工事等の増加が見込まれ、試験装置等の減少が見込まれるものの、前回(平成 17 年 5 月 24 日公表)予想の 337 億円から 6 億円増加し、343 億円となる見込です。

損益面につきましては、上記売上高増加に伴い、経常利益は前回予想の 5 億円から 2 億 30 百万円増加し、7 億 30 百万円となる見込です。当期純利益は、経常利益は増加するものの、環境対策費用(ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理費用)の引当があり、前回予想通りの 4 億 50 百万円となる見込です。

<単独>

売上高につきましては、官公庁向け電気設備、振動機・パーツフィーダ、半導体・液晶機器等の増加が見込まれ、試験装置等の減少が見込まれるものの、前回（平成 17 年 5 月 24 日公表）予想の 277 億円から 3 億円増加し、280 億円となる見込です。

損益面につきましては、上記売上高増加及び関連会社よりの配当増等により、経常利益は前回予想の 3 億円から 7 億円増加し、4 億円となる見込です。当期純利益は、環境対策費用（ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理費用）の引当があるものの、前回予想の 3 億円から 4 億 80 百万円増加し、1 億 80 百万円となる見込です。

なお、通期の業績予想につきましては、発表日現在ではこれを変更するに足る十分な裏付けを得るに至っておりませんので、連結、単独とも変更は行っておりません。

以 上